

あいさつ運動

学校や家庭・地域でみんなが気軽にあいさつを交す「あいさつ運動」に取り組みましょう。

侵入盗の犯人の多くが、その地域での犯行をあきらめた理由として、「近所の人に声をかけられた」「近所の人からじろじろ見られた」と言っています。

住んでいる人同士が顔見知りだったり、見知らぬ人に注意を払ったりすることが、犯罪者を遠ざけます。

みんなが日常的なあいさつを交わすことで、地域のつながりを強め、地域の安全につなげましょう。



花のあるまち運動

地域によっては近所づきあいが薄れ、他人に無関心なところも増えているようです。

なかには、近所づきあいをしたくても、きっかけがないという場合もあるかもしれません。

そんなとき花のあるまち運動に参加してみませんか。花を植えることで、花について関心のある人と知り合いになり、それをきっかけに近所づきあいがはじまります。

家々の庭が花でいっぱいになれば、人の目がそそがれて自然と見守りのまちになります。

また、花についての話題をきっかけとして、ご近所づきあいが始まり、近くで発生している事件についての話題も広まり、互いに気をつけあうこともできるでしょう。

